

HPは
こちら
から!



なのはな

JA MAGAZINE NANOHANA

11
月号

2022年11月

Vol.282

「シンプルに効率良く」がテーマです

指宿地区 ^{ぬまた} 沼田 ^{なおゆき} 直之さん(46歳)



特集

農家に訊く — 02

霧島市で全共開催! 鹿児島が6部門制覇 — 03

新しい夢 どんどん
育てよう明日を
JAグループ鹿児島

オクリスターを
よろしく!



農家に訊く

指宿地区

ぬまた なおゆき
沼田 直之さん (46歳)

プロフィール

神奈川県出身で、東京在住時に結婚した指宿市出身の妻と、2017年に移住した。農家の義父から農業技術を教わりつつ2018年に新規就農し、夏作にオクラ、冬作にスナップエンドウを合わせて約70アール栽培する。

Q1. 普段の仕事内容について教えてください

A1. 畑の手入れや栽培管理、収穫など、農作業全般を妻と協力して行っています。特に夏場のオクラ時期は、妻と一緒に日の出前から農作業を始める日々が続きます。日中の作業が大変でも畑の手入れは欠かしません。

オクラ栽培ではIPM(総合的病害虫・雑草管理)を活用しているのですが、ハウス内に害虫の天敵や天敵のエサが住み続けられるよう、栽培管理をきちんと行っています。

Q2. 農業を始めたきっかけは何ですか

A2. 指宿市に引っ越したことです。妻と結婚後も東京でサラリーマン生活を送っていましたが、義父から送られてくる新鮮な野菜と果物の美味しさに感動し、農業の世界に興味を湧かしました。都会に住むことへのストレスも感じていたので、妻や義父に指宿市への移住と就農を相談し、農業を始めました。義父は自分たちが東京に永住すると思っていましたようで、とても親身になってくださいました。



Q3. 日々の作業で大切にしていることを教えてください

A3. 「シンプルに効率良く」をテーマに、限られた時間と労力で効率よく作業できる方法を常に考えています。こだわりすぎず、無駄な動きを省き、手際よく収穫できる技術を培うことが目標です。これまでに得た経験と知識を使って自分の考えを広げ、作業効率の上がるノウハウを探りながら農作業をしています。

Q4. 農家になって大変だった体験談を教えてください

A4. サラリーマンから全く業種が違う農業への転身だったので、初めは毎日が勉強でも大変でした。さらに、1年目から台風被害を受けて作物が全滅するなど収入も安定せず、心が折れそうにもなりました。そんな時、義父は多忙ながら自分へ懇切丁寧に農作業のやり方を教え、支えてくださったので、本当に助けられたなと思います。また、新型コロナウイルスの影響で保育園が休園になった時は、妻がつきっきりで子育てをすることになったので、人手が足りず苦労したこともありました。

Q5. 農家になってよかったと感じた経験談を教えてください

A5. 都会の環境を離れ、ストレスから解放されたことです。満員電車や人の多いオフィス、様々な人間関係で知らず知らずのうちに疲れていた私にとって、広々とした環境で生活できることはとても有難かったです。また地域の方々との交流を通じて、人の温

かさを感じています。

Q6. 今後の目標を教えてください

A6. 3年前に建てたハウスをはじめ、農業を始める時に借入したローンがあるので、完済を目指してまずは収入安定に取り組みたいです。農作業は好きなので、しっかりと収入が得られる基盤づくりに取り組んだ後は、ソラマメなどが好きな農作物の栽培にもチャレンジしてみたいと思います。



取材時は芽かきの時期で、手際よく作業を進めていらっしゃいました

霧島市で全共開催！ 鹿児島が6部門制覇



第12回全国和牛能力共進会（全共）鹿児島大会が、10月6日から10日まで開催されました。牛の発育や体形を評価する「種牛の部」と、高校生・農業大学校生が参加した「特別区」は霧島市牧園町に、枝肉の品質を評価する「肉牛の部」は南九州市知覧町に審査会場が設けられ、全9区で出品牛の品質が競われました。

鹿児島県は6つの区で1位を受賞。種牛の部4区では「やすこ」「てるはな」「さき」が内閣総理大臣賞に輝いたほか、全ての出品牛が優等賞を受賞した都道府県に与えられる団体賞も獲得しました。



出場した牛は一頭ずつ慎重に審査されました



ステージではライブイベントも開かれました



県外から多くの人を訪れ、賑わいました

農機具展示会で最新機械をPR



JAは9月14日と15日、指宿市山川のJA小川集荷場で、令和4年度農機具展示会を開きました。トラクターや耕運機など最新鋭の農業機械、作業用品、生産資材などを展示販売しました。また、JAの農業融資相談コーナーや県経済連の出張ブースも設け、JA管内から生産者246人が訪れました。

農機具展示会は多種多様な農機具の紹介を通して、生産者の作業効率向上や農業所得の増大につなげることが狙いです。肥料や農薬の販売、他事業の情報提供も行い、JA事業の利用促進も図っています。

11月30日と12月1日には、南さつま市金峰町の砂丘の杜きんぽうで、第47回鹿児島JA農業機械大展示会が開催される予定です。



ヒノヒカリを刈り取る機械銀行オペレーター

喜入地区で 今年も普通期米を収穫

J

A管内の鹿児島市喜入地区で、9月26日から10月5日の間、令和4年度産普通期米の稲刈りが続きました。27日には喜入中名町でJA機械銀行のオペレーターがコンバインを使い、水田に実った「ヒノヒカリ」を次々と刈り取りました。

同地区は稲作農家が多い田園地帯で、家族総出の刈り取りや、稲架掛けでの自然乾燥など、伝統的な農法が続いています。収穫した米は、生産者が自家用として消費するほかJAにも出荷され、鹿児島パールライス(株)が県内産の米として販売しています。

東部経済課の前田課次長は「大きな天候不順がなく、安定した天候で稲の倒れが無かった。美味しい米を収穫できたので、消費者にはぜひ新米を味わって欲しい。」と出来栄を語りました。



サツマイモを掘り取る児童

開聞小学校アグリスクールで 児童がサツマイモ掘り取る

指

宿市立開聞小学校は9月28日、同校裏の畑でアグリスクールを開きました。参加した同校の3年生約20人は、地元生産者やJA職員に教わりながら、2アールの畑で約250キロのサツマイモを収穫しました。

開聞小学校アグリスクールは、生産者とJA役員で構成する支所ふれあい委員会が、同校と協力して毎年開いています。今年は白果肉の品種に加え紫果肉の品種も植え付け、掘り出した児童が違いを楽しみ、農業に興味を持つきっかけを作りました。

収穫したサツマイモは児童が持ち帰ったほか、学校の調理実習でも活用を計画しています。参加した町中陽愛(ひな)さんは「サツマイモの収穫は初めてで、とても楽しかった。作業は大変だったが、他の作物でも収穫体験してみたいと思った。」と振り返りました。

JA店舗が CS甲子園で受賞

J

A全農が10月14日に開催した「JA資材店舗CS(利用者満足度)甲子園2022」で、JAのあつどいぶすきみのり館が簡易陳列部門のラウンドアップ賞に、えい購買店舗が同部門の新人賞にそれぞれ輝きました。あつどいぶすきみのり館は、店内にラウンドアップコーナーを設置し積極的な販売に努めたことが、えい購買店舗は、初参加の店舗の中で特に店舗内展示や賞品陳列などに尽力したことが認められました。CS甲子園は全国のJA店舗を利用する組合員の満足度向上が目的で、肥料・農薬・資材の陳列やPOP、売り上げの管理、接客、清潔さ、情報発信などが評価されます。令和4年度は、128JAの495店舗が、工夫を凝らした商品の陳列や店内広告などで魅力ある売り場づくりを競いました。



あつどいぶすきみのり館が受賞したラウンドアップ賞の賞状





身体の不自由な方に向け車椅子を設置



支所に設置した車椅子

GOOD!



J Aは9月29日、JAの支所や事業所などに、車椅子計12台を設置しました。高齢化の影響で、利用者や付き添う家族が来訪を苦にしている事例があることから、どなたでも安心してJAを利用いただけるよう導入しました。車椅子の購入費用には、JA共済連の「地域・農業活性化促進助成金」を活用しました。地域農業や暮らしの活性化に関わる事業活動に充てられ、これまでも大型コンバインやアルコール消毒器の購入に充てられています。

JA青年部が県大会に参加



青年の主張コンクールで発表する水迫部長

J A青年部は9月30日、県農協青壮年組織協議会が主催した第36回JA鹿児島県青年大会に参加しました。青年部指宿支部の水迫智弘部長は青年の主張コンクールで、青年部活動で得た経験談や青年部が今後目指すべき姿を語り、目標を持って活動することの大切さを訴えました。また、JA青年部が制作した動画を1分間動画コンクールで発表したほか、指宿市立北指宿中学校美術部と協力して制作したJA東部配送センターの壁画を、手作り看板コンクールに出品しました。大会では、青壮年組織協議会の創立40周年を記念した式典も開かれ、歴代委員長の表彰や40周年を振り返る動画の放映が行われました。

12月出荷に向けレタス栽培本格化



レタス苗を植え付ける濱田部会長

J A管内の指宿市山川地区で、10月10日から令和4年度産レタスの植え付けが始まりました。JA山川レタス部会の濱田義輝部会長も12日、野菜移植機を使い10アールの畑にレタス苗を植え付けました。同地区は温暖な気候を生かした露地栽培が盛んで、山川レタス部会ではかごしまの農林水産物認証制度(KIGAP)を取得し、高品質なレタス出荷に努めています。JAも毎年9月からJA山川育苗センターでレタス苗を育苗し、生産者をサポートしています。JAでは4年度、12月から出荷を予定し、生産者6人で共販面積10ヘクタール、共販量300トンを目指します。契約出荷が中心で、スーパーやデパート、加工業者に出荷します。



みんなで
語りながら
楽しく作りました



JA女性部は9月22日、指宿市のJA中部支所で女性大学を開き、フルイドアートを作りました。参加した部員約20人はアクリル絵の具を使い、楽しみながら模様を作り出しました。フルイドアートは液体絵の具の流動性を生かした画法で、コップの中に入れた複数色の絵の具をキャンバスに流し込んで完成させます。部員はJAの生活指導員に画法を教わりながらフルイドアートを作りました。

絵の具で模様作り。
女性大学でフルイド
アートを体験

役員で頭巾を手作りしました



「さつとカブリーナ」を配った永吉部長（右）浜田副部長（左）と受け取った班長（中央）

JA指宿地区女性部は9月16日、指宿市内に住む同地区女性部OG約100人に、雑誌「家の光」で紹介された簡単に被れる頭巾「さつとカブリーナ」をプレゼントしました。同地区女性部役員で製作し、地区の女性部班長からOGに配られました。指宿地区女性部では毎年9月頃、長年女性部に貢献したことへの感謝を込めて、手作りの製品や菓子をOGに贈っています。

前畑生活指導員は「畑で帽子を被る際にインナーとして重宝されており、昨年に引き続き配布した。今後も女性部で出来る活動を模索したい。」と話しました。

女性部OGへ手作り
頭巾を配布
指宿地区女性部

JA女性部の

オススメレシピ！～今月は「さつま芋」を使ったレシピです。～

さつま芋の フライドポテト



- 材料**
- ・さつま芋…1本(300g)
 - ・A(塩小さじ1/4・粉チーズ大さじ1)
- 作り方**
- ①さつま芋は5～7mmの棒状に切り、水にさらす。
 - ②水気を切り、キッチンペーパーで水気を拭きとる。
 - ③油を170℃に熱し、さつま芋の表面がこんがりするまで揚げる。
 - ④さつま芋が熱いうちに(A)を全体にまぶす。



さつま芋のスープ



- 材料**
- ・さつま芋……………250g
 - ・玉ねぎ……………50g
 - ・A(牛乳150cc・コンソメ顆粒小さじ1・バター10g)
- 作り方**
- ①ねぎをみじん切りにする。
 - ②さつま芋の皮をむいて、1cm幅に切り、10分ほど水にさらす。
 - ③鍋にバターを入れて、中火で玉ねぎ、さつま芋を炒める。玉ねぎがしんなりしたら、水200ccを加えて10分煮る。
 - ④さつま芋がやわらかくなったら、木べらでさつま芋のつぶつぶが残る程度につぶす。
(つぶつぶが気になる時はミキサーでなめらかにしてもおいしい)
 - ⑤(A)を入れて中火で加熱し、沸騰直前に火からおろす。
 - ⑥好みで黒こしょうをふる。

ほくほく さつま芋ご飯



- 材料**
- ・さつま芋……………1本(200～250g)
 - ・米……………2合
 - ・A(みりん大さじ2・酒大さじ2・塩小さじ1)
- 作り方**
- ①さつま芋をきれいに洗って、皮のまま2cm角に切り、10分ほど水にさらす。
 - ②といた米に水350cc、水気を切ったさつま芋、(A)を入れて炊飯する。



私たちの地域とSDGs

～豊かで明るく暮らせる未来づくりの取り組みを紹介します～

キャップ回収してワクチン支援に



ペットボトルキャップを持ち込む様子

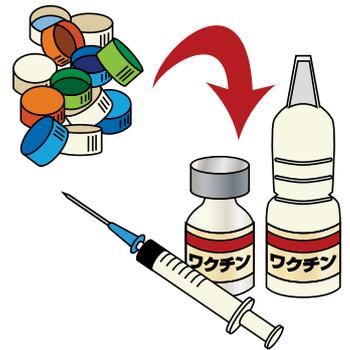


女性部役員とJA職員は10月9日、女性部活動やJA窓口の回収箱などで集めたペットボトルキャップ100キロを、鹿児島市のリサイクル業者に持ち込みました。

女性部のペットボトルキャップ回収運動は8年前から始まり、これまでに1トン以上のキャップを回収しました。支援が必要な国へ約275人分のワクチンを届けています。

女性部では今後も、JA支所窓口を中心に回収を続け、業者に持ち込んでいく予定です。

永吉ゆりか女性部長は「地域貢献活動と、SDGs17の目標『すべての人に健康と福祉を』『人や国の不平等をなくそう』の実現につながっていると思う。今後も賛同者を募って定着を図り、地域貢献活動を続けたい。」と語りました。



令和5年度農林水産関係一般予算概算要求 決定！

農水省は、令和5年度予算の概算要求を決定し、その総額は前年度当初予算比17.7%増の2兆6,808億円となりました。(主な事業は下表参照)
この概算要求に先立ち、JAグループ鹿児島・県農政連では、食料安全保障対策などを求めて、中央会・各連役員等による「令和4・5年度農畜産物対策に関する中央要請」(8/9～10)を実施しました。既に本年度予備費での措置が決定された肥料価格高騰対策と合わせて、予算概算要求においても、生産資材価格高騰対策や経営安定対策等の予算確保、基腐病対策の充実等が盛り込まれるなど、要請事項が概ね反映された内容となっております。また、食料安全保障対策については、予算額を示さない「事項要求」として、予算編成過程で検討されます。
※なお、今回は農水省から財務省へ概算要求された内容であり、事業の措置や予算が確定したわけではありません。今後、財務省との折衝を通じて、例年冬頃に来年度予算案が閣議決定されます。

<令和5年度農林水産予算一般概算要求の主な項目>

対象品目	事業名	対策のポイント	概算要求額 (前年度予算対比)
共通	強い農業づくり総合支援交付金	産地の収益力強化に向けた基幹施設整備や、みどりの食料システム戦略等の推進に必要な施設整備等の支援	164億円 (38億円UP!)
	みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業	同戦略の実現に向けて、スマート農業における優れた技術の横展開へ向けた導入実証等の推進や重要分野の研究開発等の推進	80億円 (46億円UP!)
	新規就農者育成総合対策事業	農業への人材の呼び込み・定着を図るため、親元就農を含めた新規就農の機械・施設の導入や、各種研修の支援	224億円 (17億円UP!)
畜産	畜産・酪農経営安定対策	生産者が経営の継続・発展に取組める環境整備へ向け、マルキン等により畜産経営の安定を支援	2,234億円 (前年同額)
	消費・安全対策交付金	豚熱・鳥インフルエンザ等の家畜伝染病や農作物の安定生産に影響のある病害虫の発生予防・まん延防止等の支援	36億円 (16億円UP!)
野菜・果樹・茶	持続的生産強化対策事業	野菜や果樹、花き、茶などで、農家の生産性・販売力の向上、地方公共団体の産地強化の取組みの支援	201億円 (27億円UP!)
甘味資源作物	甘味資源作物生産性向上事業	さとうきびや甘しょの生産性向上の取組み、サツマイモ基腐病等の病害対策の取組みの支援 (※ R3年度は補正予算で措置)	21億円 (新規)
	持続的畑作生産体系確立事業	サツマイモ基腐病等の病害抑制と需要に応じた生産拡大等の取り組み支援 (※ R3年度は補正予算で措置)	32億円 (新規)
水田	水田活用の直接支払交付金	麦、大豆や米粉用米等の戦略作物の本作化へ向けた支援や産地交付金 (※ R3補正予算で措置された水田リバーショ事業含む)	3,460億 (410億円UP!)

【参考】肥料価格高騰対策事業 (R4年度コロナ等対策予備費 788億円)
<概要> 化学肥料の低減等を行う農業者に対し、コスト上昇分の一部を支援。
<支援額> 前年からの価格上昇率や使用量低減率等を踏まえ、肥料費の増加額の7割を補填。
※ 算定式等の詳細については、農水省HPをご確認ください。

概算要求に関する詳細なデータは、下記の農水省HPに記載されておりますので、ご参照ください。
(URL: <https://www.maff.go.jp/j/budget/r5yokyu.html>)



農機具センターから

オススメ農機紹介!

今回紹介するのは、松山株式会社の馬鈴薯収穫機! **GSA600**



今回は、松山株式会社の馬鈴薯収穫機「GSA600」を紹介します。
この収穫機は操作しやすいレバー配置で、クラッチレバー1本で走行、作業、駐車が切り替えられます。座った姿勢で選別・収納しながら、機械操作と作業を一人で行うことも可能です。また、軽トラに積載して運搬ができ、道が狭い圃場でも運び込めます。サイドクラッチレバーを装備しているため、軽トラに積みやすくなっており、中山間地の圃場でも活躍します。
前コンテナ台に左右2個(計4個)、後コンテナ台に1個、中央コンテナ台に空コンテナ6個が積載でき、イモが入ったコンテナと空コンテナの入れ替えがスムーズにでき、作業能率が上がります。
※積載時はコンテナ台及びコンテナアームを外す必要があります。ご注意ください。



一級農業機械整備技能士
齊藤 栄一

商品については最寄りの農機具センターにお問い合わせください。



農機具センター ☎0993-23-1016

指宿市山川小川 577 受付時間 8:30~17:00

令和4年 **12月30日** まで 実施中!



JAIいぶすき
公式キャラクター
「オクラスター」

組合員加入 または 増資で、**JADDOカード**
ポイント付与増額 キャンペーン

期間中、JAIいぶすきの組合員に新規加入すると、JAのポイントカード「JADDOカード」のポイントが増額! さらに、既に組合員の方でも増資でポイントが貰える!

例えば、出資金額20万円の組合員加入または増資で...

加入時 2,000P 増資時 0P **が、なんと!** キャンペーン中 **10,000P**に!

キャンペーン 加算基準	加入の場合	10P/1,000円	➔	50P/1,000円
	増資の場合	0P/1,000円	➔	50P/1,000円

※ 譲渡による組合員加入・増資と出資予約貯金からの振替は対象外となります。
※ キャンペーン期間中のポイント付与は**50,000P**が上限となります。
※ 脱退後の再加入については、キャンペーン対象外となる場合があります。

JA組合員の加入メリット!

- 1 JAの事業利用でJADDOカードの付与ポイントが2倍に! (一部を除く)
- 2 JAの人間ドックを受診すれば5,000円(税込)の補助金がつく!
- 3 JA葬祭を利用する際、最大25%まで割引適用!

※適用には一定の条件がございます。

組合員資格について

JAではお預かりした出資金を活用し、地域農業と生産者を支える様々な事業を展開しております。

- 正組合員** ・ 10アール以上の畑で農産物を生産している方、もしくは年間90日以上農業に従事されている方、または農業を営む法人で農地またはお住まいがJAIいぶすき管内にある方。(但し、法人の場合は一定の条件を満たす必要があります。)
- 准組合員** ・ JAIいぶすき管内にお住まいで、当JAの各事業を継続してご利用いただける方 (地区外にお住まいの方でも、一定条件を満たすことでご加入いただけます。)



お問い合わせは

JAIいぶすき

本所・管理部: 0993-35-3411 喜入支所: 099-345-1211
南 部 支 所: 0993-22-3636 山川統括: 0993-35-3412
えい中央支所: 0993-36-1131 青戸支所: 0993-39-0111

中 部 支 所: 0993-25-4211
開聞中央支所: 0993-32-3131

JAいぶすき 親子食農体験 参加者募集!

地域農業を支えるJAとして、「食・農・環境」をテーマに親子食農体験を行います。お子さんと一緒に農業を学んでみませんか?ぜひご参加ください。

1. 実施日時 令和4年12月10日(土) ※雨天決行
2. 参加対象 JAいぶすき管内にお住まいの親子
※小学6年生までが対象です
3. 募集定員 10組20名(1組2名)まで【定員になり次第締め切ります】
4. 参加料 無料
5. 活動スケジュール 8:00 ~ 15:00(予定)

1. 収穫体験 農家さんの畑でスナップえんどうを収穫!
2. 調理体験 スナップえんどうを美味しく調理!
3. 昼食 自分で作った料理を食べよう!
4. 販売体験 収穫したスナップえんどうを店頭販売!

6. 用意するもの 動きやすい服(長袖)、軍手、帽子、長靴、水筒 など
7. お問い合わせ JAいぶすき 管理部 管理課
TEL 0993-35-3411
FAX 0993-35-3418
8. お申し込み お近くのJA各支所まで申込書を提出してください。
上記案内のFAXでも受け付けております。
9. その他 詳細については定員に達し次第、参加者へ追ってお知らせいたします。



JA公式キャラクター
「オクラスター」

参加された方にはJA
からささやかなプレゼ
ントをお渡しします!

切り取り

JAいぶすき 管理部 管理課 行

親子食農体験 参加申込書

小学校名		住所		
(フリガナ) お子様の氏名		学年	生年 月日	
(フリガナ) 保護者名		連絡 先		
アレルギーの有無				

※ご記入いただいた個人情報(お名前、住所、学年、生年月日、連絡先)は親子農業体験の運営目的以外に使用しません。

おくやみ(敬称略)

(令和4年9月1日～9月30日)

〔指宿〕 西中川 加代子(76)

〔山川〕 東 オワリ(97)

久保 周子(87)

野入 まゆみ(64)

水流 ヒサ子(95)

上 蘭 博司(71)

〔開聞〕 岩下 喜香(80)

東 寛(85)

濱上 義男(83)

橋口 順治(80)

〔えい〕 田原 直樹(50)

新 原 進(87)

満 永 伸(87)

謹んでご冥福をお祈りいたします。
(承諾をいただいた方のみ掲載しております。)



感動の人柄葬を真心こめて
お手伝いさせていただきます

お問い合わせは...

ルミエール喜入斎場(0993)343-5077

ルミエール指宿斎場(0993)24-5332

ルミエール山川斎場(0993)34-0244

ルミエール開聞斎場(0993)32-4222

ルミエールえい斎場(0993)36-1234

理事会だより

令和4年10月4日、第9回理事会が開催され、次の通り協議、承認されました。

●協議内容

- 令和4年度上半期資産査定における大口債務者の状況について
- 令和4年度8月末資産査定結果について
- 令和4年度上半期全資産査定結果について
- 令和4年度第2四半期末実績及び年度末見込みについて
- 総代欠員に係る手続きについて
- 管理規程(別表1「組織機構図」、別表2「業務分掌表」)の変更について
- 経営環境悪化に伴う管内肉用牛農家への支援策について
- 子会社(いぶすき菜の花株)との貸借契約の締結について
- 貸出金の貸出決定について

●報告事項

- 令和4年度 第2四半期の内部監査報告について
- 令和4年度異常例検査における指摘事項について
- 令和4年度上半期出資金増口運動の実績報告について

他

郵便はがき

8 9 1 0 5 1 6

63円切手を貼って郵送するか、切手を貼らずにJAの各支所窓口へご持参ください。

指宿市山川成川3830

いぶすき農業協同組合
管理部 人事教育課 行

住所	〒
氏名	(歳)
ペンネーム	
電話番号	- -

●プレゼントクイズの答え

正解は、

隆盛

●おたよりコーナー

(今月号で印象に残った内容など、広報誌へのご感想をお聞かせください。また、JA事業へのご意見などございましたらお書きください。)

おたよりだけでもぜひお送りください。お待ちしております。

スマホから応募もできます!



QRコードをスキャンしてご参加ください!

山折り線

令和四年十月録草

いぶすき短歌会

- 一、白無垢の夕顔みてる膝にのせ
乳歯をみがく日々忘れえず
日高 禎子
- 二、かつてなき強き台風の前触れに
案じしハウスも被害なく過ぐ
柚木崎イツ子
- 三、長引いたひび痛もやつと和らぎて
赤まんま咲く姉の忌近し
吉田知佐子
- 四、朝顔の命あふるるルビー色
花咲くゲーテの生誕の日
吉永多美子
- 五、秋彼岸を使命のごとく告げて咲く
庭先に赤彼岸花群れ
片野田健一
- 六、ゆつたりと疲れをほぐす浴槽の
窓にほんのり月の差しくる
片野田道子
- 七、縁側に独り占めた母の膝
耳かきねだりし幼き日想う
片平 伸次
- 八、孫とのるジエットコースターの絶叫に
心の霧がドイツニーに消ゆ
川口 節子
- 九、涼気へとただよう秋を入院に
久しき兄の退院を待つ
竹下 玲子
- 十、老人会の仲間と種まく花菱草
花壇にあふるる花描きつつ
西牟田多美子
- 十一、すさまじき野分の音に身をひそめ
老いの三人静まりを待つ
荻原 和代

ふれあいコーナー

広報誌8月号のおたよりをご紹介いたします。(頂いたおたよりから一部掲載しております。ご了承ください。)

鹿兒島市喜入 オグさん

茶わんむしのうたに合わせた体操！楽しんでますね！私もやってみたいと思います！

★JA女性部では様々な活動を通じ、部員の健康増進を図っています。料理教室や体操教室もありますので、ご興味があれば参加してみたいかができますでしょうか？

お近くの支所に相談してみてください。

指宿市 匿名さん

毎日オクラ水を飲み続けて4カ月になり、効果を楽しています。料理にも積極的に取り入れ、鶏ミンチとのハンバーグはよく作ります。暑い中の農作業で大変だと思い、ムダなく頂くようにしています。

★オクラ水の効能は半信半疑でしたが、職員でも効果があるという口コミがあり、確かな整腸効果もたらされるようです。継続は力なりですね。

鶏ミンチとのハンバーグは美味しそうですね！どんな味付けなのでしょう？ぜひレシピをお伺いしてみたいです。

指宿市 ハビラさん

表紙を飾られた養鶏農家の西之原さんと皆様のお笑顔が、とても気持ち良いですね。見ているこちらまで「ニコッ」としてしまふような笑顔で、お仕事かうまくなりますようにと願っております。

指宿市 K.さん

指宿市山川の養鶏農家の西之原さんの、仕事内容や日々の作業で大切にしていること等々が取り上げられていました。努力した分だけいい成績が返ってくるの事ですが、他分野の仕事でも共通していると感じました。

★西之原さんは異業種から農業に飛び込み、覚悟を持ち必死になって学び続けたそうです。お話を伺った私自身、人はここまで頑張れるのかと思いましたが、そういった苦労と経験が、西之原さんの笑顔につながっているのかもかもしれませんね。

たぐやんのおたより、ありがとうございます！



表紙の写真

「農家に訊く」で特集した沼田直之さんです。車がお好きだという事で、取材を脱線するほど楽しくお話しさせていただきました。経営基盤が安定し好きな作物も植えられる頃には、気になる車にも手が届いてほしいなと応援する次第です。

お忙しい中ご協力くださり、誠にありがとうございました。

JAいぶすきからのプレゼントを貰おう！

今月は JAいぶすき産イチゴ(さがほのか)

下記クイズに正答された方から抽選で毎月5名様にJAの農畜産物やおトクな商品をプレゼント！

Q. JAのポイントカード「JADDOカード」にも描かれている、県経済連のイメージキャラクター「おいどんくん」のモチーフとなった鹿兒島の偉人は誰でしょうか？



A. 〇〇隆盛

正解を裏面の解答欄に書き込み、住所・氏名・年齢・ペンネーム・電話番号を宛名面へ記入してください。裏面については切り取り後、二つ折りの上、郵便はがきとしてご利用いただけます。郵送の場合は解答を記入して63円切手を貼って応募、または切手を貼らずにJAの各支店へご持参ください。

申込締切: 令和4年12月2日(金)

※クイズの応募やおたよりの投稿に際しJAいぶすきが取得した個人情報は、プレゼントの抽選・発送、今後の本広報誌の編集や企画の参考以外の目的には一切使用しません。また、承諾なく第三者に提供しません。

※おたよりコーナーに記入いただいた内容は、氏名またはペンネームを含め、本広報誌に掲載する場合がありますのでご了承ください。

※当選は商品の発送等をもって代えさせていただきます。商品は翌月以降の発送となりますので、あらかじめご了承ください。

※応募対象は、JAいぶすき管内(鹿兒島市喜入地区、指宿市、南九州市頭姪町)にお住まいの方または、JAいぶすきの組合員資格をお持ちの方のみさせていただきます。

10月号のJAいぶすきクイズ 答え

A「IPM栽培」

★JAいぶすき野菜部会協議会オクラ専門部会では、県や市、JAと連携し、天敵を利用したIPM(総合的病害虫・雑草管理)栽培を産地一体となって推進しています。天敵が住みやすい環境づくりと化学農薬の散布量削減で、持続可能な農業に取り組んでいます。

たくさんのご応募、ありがとうございます！

編集後記

FROM EDITORS

ゴルフ練習を3日連続で行った結果、なんとヘルニアが再発してしまいました。スポーツをする時は無茶な運動にならないよう、自分の体調や体力を考え、準備運動もしっかり行って下さい。